

株主の皆さまへ

第115期 中間報告書

2014年4月1日 ▶ 2014年9月30日

VALUE & QUALITY



日本バルカー工業株式会社
NIPPON VALQUA INDUSTRIES, LTD.

証券コード：7995

基本理念

VALUE
&
QUALITY

(価値の創造と品質の向上)

4つの
経営理念

- ・ 社会の発展のために
- ・ 正正堂堂と
- ・ 世界中のステークホルダーへ
- ・ 独創的技術で

行動指針
10項

- 1 事業を通じた社会への貢献
- 2 顧客感動の提供
- 3 人格と個性の尊重
- 4 株主との信頼関係の構築
- 5 地域社会との共生
- 6 安全衛生は全てに優先
- 7 コンプライアンス遵守と誠実な行動
- 8 環境にやさしいモノづくり
- 9 資産の保全と有効活用
- 10 チャレンジ精神にあふれた「学習と成長」への強いこだわり

VALUE & QUALITY

価値の創造と品質の向上

ごあいさつ

株主の皆さまに第115期中間報告書をお届けします。

日本においては企業の設備投資の増加基調が続く一方、個人消費が伸び悩み、また、海外においても新興国経済の不振や地政学上の問題などのリスクが顕在化しており、事業環境の先行きは不透明な要素が増加しつつあります。

私たちバルカーグループは企業理念“THE VALQUA WAY”のもと、さまざまな変化をチャンスと捉え、最終年度を迎える中期経営計画“NV・S6”で掲げた諸施策を完遂することによって持続的成長を実現してまいります。

平成26年12月

代表取締役社長 兼 CEO

龍澤 利一



Business Review

事業部門別の状況

シール製品 事業

売上高 **14,060** 百万円
売上高
構成比 **71.3** %



事業 概況

国内のプラント定期点検や産業機械向け、海外も含めた半導体向けの需要が増加し、自動車向けにおいても消費税増税の影響からの回復が見られ、売上高は140億6千万円（前年同期比2.7%増）、セグメント利益は13億8千4百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

今後の 展開

バルカーグループのコア事業として、徹底した収益基盤の強化を図ります。プラント・産業機械・半導体・自動車という4つの市場におけるシェアの拡大を図るとともに、製造から販売にいたるサプライチェーンの全面的な強化を行い、海外展開を加速いたします。

機能樹脂製品 事業

売上高 **4,416** 百万円
売上高
構成比 **22.4** %



連結売上高
19,714
百万円

環境関連 事業

売上高 **1,238** 百万円
売上高
構成比 **6.3** %



事業 概況

国内ならびに中国において需要の回復が見られたものの、台湾向け大型案件の販売が減少した影響により、売上高は44億1千6百万円（前年同期比0.2%減）、セグメント利益は1億4千7百万円（前年同期比17.6%減）となりました。

今後の 展開

ダイキン工業株式会社との協業を軸に、持続的な経済成長が期待される新興国市場に向けて業容の拡大を行うとともに、国内事業基盤の抜本的な改革を実施し、ノンシール分野の中核事業として成長を図ってまいります。

事業 概況

メンブレン製品において新製品の投入を始めたものの、シリコンウエハーリサイクル事業の集約と主要市場であるOA機器向けの売上の減少を反映し、売上高は12億3千8百万円（前年同期比5.4%減）、セグメント損失は1億5千8百万円（前年同期はセグメント損失2億5千4百万円）となりました。

今後の 展開

電池関連、水処理、シリコンウエハーリサイクル、エコ照明など成長が期待される環境関連市場に向けて事業の展開を図ることを目的とし、製品ならびにサービスの拡充を図るとともに、マーケティング活動を強化し、収益力の向上を図ってまいります。

Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

四半期連結損益計算書

単位：百万円

科目	前第2四半期累計期間 自 2013年4月 1日 至 2013年9月30日	当第2四半期累計期間 自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日
売上高	19,420	19,714
売上原価	13,022	13,125
売上総利益	6,398	6,588
販売費及び一般管理費	5,357	5,216
営業利益	1,040	1,372
経常利益	1,019	1,517
税金等調整前四半期純利益	1,007	1,306
少数株主損益調整前 四半期純利益	639	974
四半期純利益	612	905

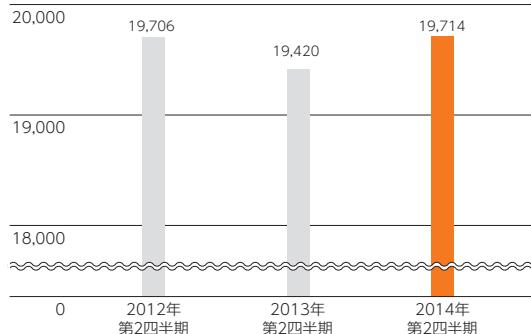
四半期連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期末 2014年3月31日	当第2四半期末 2014年9月30日
資産の部		
流動資産	21,834	21,925
固定資産	20,318	19,981
繰延資産	28	23
資産合計	42,181	41,930
負債の部		
流動負債	10,837	10,497
固定負債	3,683	4,092
負債合計	14,521	14,589
純資産の部		
株主資本	24,959	24,906
その他の包括利益累計額	1,131	1,194
少数株主持分	1,569	1,238
純資産合計	27,660	27,340
負債純資産合計	42,181	41,930

売上高

単位：百万円



営業利益 / 営業利益率

単位：百万円

単位：%



配当

	中間	期末	年間配当
2013年3月期	5.0 円	5.0 円	10.0 円
2014年3月期	5.0 円	5.0 円	10.0 円
2015年3月期	5.0 円	5.0 円 (予想)	10.0 円 (予想)

ASEAN市場のさらなる深耕

— タイバルカー、ガスケット生産増強 —

タイに拠点を置くタイバルカーでは、化学プラントで用いられる配管・機器用のシール材“ガスケット”を中心に製造・販売をしています。

近年タイをはじめとするASEAN諸国では、大規模な石油化学プラントの建設が進んでいます。タイバルカーも高まる需要に対応するため、生産の拡充を行っています。主力拠点であるバンプー工場・工業集積地域にあるラヨン工場の両方で、製造品目を増やすとともに、短期納品が可能な体制を整備しました。

今後も成長が期待されるASEAN地域の中核として、タイバルカーの重要度はより大きくなっていきます。



※タイバルカー ラヨン工場

中国の油田におけるsa-PTFE膜の開発展開

— 原油採掘現場で、バルカーの油水分離技術が環境貢献に期待 —

油田において原油を採掘する際、油を含む廃水が生じます。その処理にあたっては、油水を分離し、環境に負荷をかけない技術が求められています。

中国には、採掘が進み、埋蔵量も少なくなった結果、採掘される原油に占める含水率が9割前後に達する油田があります。そして、その廃水処理に関する環境影響が大きな社会問題となっています。

ぶっ素樹脂の多孔質膜によって形成されているバルカーのsa-PTFE膜は、大量の水の中から効率的に油分を分離する潜在能力が評価され、中国東北部に位置する油田内の水処理プラントにおいて、現在、同国の同済大学の于教授グループと共同し、ベンチテスト機による有効性試験を行っています。

バルカーの製品と開発技術が、環境負荷の低減に資するものとして、期待されています。



※廃水の油水分離に使用するsa-PTFE膜エレメント

シール製品検索ウェブサイト『Seal Quick Searcher』

— 製品選定にお悩みのお客さまを支援、課題解決をバックアップ —

流体や温度、圧力などの仕様、キーワードや他社製品情報などの切り口から推奨製品の検索を可能とするシール製品検索ウェブサイト『Seal Quick Searcher』を開設いたしました。製品選定でお悩みのお客さまを支援し、課題解決をバックアップいたします。

英語や中国語にも対応しており、国内・海外を問わず、お客さまがご利用しやすい形式で検索結果をご提供いたします。今後も、【お役立ち・サービス】サイトとして、さらなる充実を図り、進化させてまいります。



※バルカーホームページ トップ画面



※Seal Quick Searcher トップ画面

《リンク先》

<http://www.seal.valqua.co.jp/seal/>
からダイレクトアクセス。

または、バルカーホームページ

<http://www.valqua.co.jp>

トップ画面のアイコンからリンク。

CSR
REPORT

《CSR》スポーツ振興への貢献 — ボールルームダンス —

Collaboration for
Customers

顧客のための協働

Superior
Quality

第一級の品質

Rule
First

ルール最優先



ボールルームダンス (Ballroom Dance) とは、男女二人が組んで踊るペアダンスです。ワルツやタンゴ、サンバやチャチャチャなど10種類以上あり、日本では一般的に「社交ダンス」として知られています。

スポーツ振興に積極的に取り組むバルカーは、室内自転車競技の支援が一段落し、生涯スポーツとして幅広い世代に親しまれている「ボールルームダンス」への支援を始めました。

未来を担う子どもたちの健全な成長を応援し、世界に羽ばたく選手の育成のため、8月に開催されたジュニア・ユース世代の全国選手権大会を協賛。来年には主要国内大会への支援を予定しています。

これからもバルカーは、長期的な視野でボールルームダンスの普及を通して、健全な社会づくりへ貢献してまいります。

会社の概況 (2014年9月30日現在)

社名	日本バルカー工業株式会社 NIPPON VALQUA INDUSTRIES, LTD.
創業	昭和2年1月21日
設立	昭和7年4月8日
資本金	13,957百万円
発行済株式総数	93,443,668株
株主総数	10,623名
従業員数	428名 (連結 1,592名)

役員 (2014年10月1日現在)

取締役

代表取締役社長 兼 CEO	瀧澤 利一
専務取締役	黒川 清敬
取締役 専務執行役員 (CCO)	加藤 慶治
取締役 (社外)	清川 佑二

監査役

常勤監査役	林 遙
監査役	楽満 靖
監査役 (社外)	中根 堅次郎
監査役 (社外)	中神 啓四郎

CEO=最高経営責任者

CCO=最高コンプライアンス責任者

執行役員

常務執行役員	小林 健一
常務執行役員	小田 博志
常務執行役員	浜田 浩
常務執行役員	菱沼 晶光
常務執行役員	山根 啓
執行役員	朝比奈 稔
執行役員	高 昭夫
執行役員	小川 禎
執行役員	藤下 尚彦
執行役員	立田 寛
執行役員	椿山 善昭
執行役員	上田 和也
執行役員	平石 智之

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、
あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

☎0120-782-031

(ホームページ)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法

電子公告
<http://www.valqua.co.jp/ir/koukoku.html>
ただし、事故その他やむを得ない事由により
電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所

東京証券取引所 市場第一部



日本バルカー工業株式会社
NIPPON VALQUA INDUSTRIES, LTD.

〒141-6024

東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower24階

TEL : 03-5434-7370 FAX : 03-5436-0560

URL : <http://www.valqua.co.jp/index.html>



※ この報告書は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。